行政改革推進プラン取組項目 進行管理台帳

大工	頁目	(1) 市民と共に構築し、市民が主役のまちづくり 23					再掲	(2)	1		
中耳	頁目	目 イ 広報・広聴機能の充実と市民対話の推進		23			 ' ' 	(2)	7		
項目名		多様な広報媒体の活用		達成度	0	所管課	市民局 広報広聴調	₹			
取組内容		市政に関	見するタイムリーな情報を提供するため、メールマガミ	ジン等、多様	な広報手段	を活用して	発信します。				
目標		新たな広報手段の利用者数		現 状 (H21末)	0人		目 標 (H26末)	5, 000人			
工 程 表			項			H22	H23	H24	H25	H26	
		メールマ	ガジンの配信			実施	継続実施	継続実施			
		ツイッタ-	一による情報発信				実施	継続実施	継続実施	継続実施	
		フェイス	ブックによる情報発信				実施	継続実施	継続実施	継続実施	
		LINE	よる情報発信					実施	継続実施	継続実施	
		平成 22 年度 メールマガジンの配信を6月15日から開始ともに、読者(登録者)を増加させるために立て メールマガジンの配信を月2回(1日・15日また、新たな広報手段として、ツイッターやこした。		行いました。 ました。			数値目標 進捗状況 数値目標況	メルマガ登録者数 868人 (H23. 4. 1現在) メルマガ、ツイッタ一及びフェイス ブック登録者数 21,223人 (H24. 4. 2現在)			
具体的取組み結果	平成	メールマガジンの配信を月2回(1日・15日)行いるまた、新たな広報手段として、LINEによる情報発作なお、ツイッターやフェイスブック等の利用者が増えをもってメールマガジンは廃止し、今後これらの媒体いきます。			発信を開始しました。 記えていることから、平成24年度末			ツイッター、フェイスブック及び LINE登録者数 25,835人 (H25. 4. 1現在)			
	平成	ツイッターを約870回投稿するなど積極的に運用しました。 フェイスブックに投稿した記事をツイッターで紹介するなどし情報をより広く発信しま した。 ラインにおいては、気象警報や花火、祭りなどの情報発信を行い、"友だち"も堅調 な伸びを示しています。					数値目標進捗状況	ツイッター、フェイスブック及び LINE登録者数 35,042人 (H26. 4. 1現在)			
	平成	26 年 度 ツイッター、フェイスブック及びラインにより、気象警報やイベントの情報発信を行ました。				発信を行い	数値目標進捗状況	ツイッター、フェイスブック及び LINE登録者数 43,282人 (H27. 4. 1現在)			